

講演会「宮城県東松島市応援のつながり 絆」が開催される

2017年7月20日（木）、東北プロジェクトの事前学習会で、東松山市職員内田幸雄氏を東松山キャンパス図書館 AV ホールにお招きし、「宮城県東松島市応援のつながり 絆」という題目でご講演を頂いた。

内田氏は震災後、東松島市へ災害派遣された経歴をお持ちの職員の方であり、東松島市において、災害公営住宅の整備計画策定、募集、選考、入居者説明会、入居までの業務に携わられてこられた。また、復興計画の策定についても携わられてこられ、2000人以上の市民との意見交換を行った上で「復興まちづくり計画」を策定していくプロセスにも関わってこられた。講演では、当時の東松島市の状況をはじめ、業務中に現場で住民に向かい合った経験談をお話頂いた。

講演後の質疑応答では、学生からの積極的な質問がなされ、参加学生の意識が段々と向上していくことが垣間見られるものであった。

これまで河北新報の武田氏からも被災状況についての生の声を聞いていたが、今回の講演ではそれに加えて震災の復興に携わってきた状況を学ぶことができ、これから被災地へ向かうにあたって有意義なものであった。



被災地の状況を説明する内田氏